

別添資料 知立市地域公共交通網形成計画の改訂

(1) 改訂履歴管理表

本計画の改訂履歴について、以下の表で管理します。

1. 2023（令和5）年3月 改訂（令和4年度第2・3回知立市総合公共交通会議にて承認）		
改訂内容		関連ページ
①	計画の中間評価を実施した結果や、関連する法制度の改正等の変化に対応した計画とすることを明確にするため、計画策定の背景と目的に文章を追加 【中間評価の実施の明確化】	p. 1
②	知立駅周辺の連続立体交差事業の事業完了予定年度について、計画策定当初の2023年度から2028年度となったため、連続立体交差事業や当該事業に関連する土地区画整理事業についての記載を修正 【連立の延伸による年度の修正】	p. 45, 48, 63
③	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正により、「地域公共交通計画」における補助系統等の位置付けの補助要件化が行われたことに伴い、「知立市における地域公共交通体系のイメージ」を修正するとともに、位置付けを行った補助系統等の確保・維持策についての記載を追加 【法改正による補助路線の明記】	p. 46, 54, 55, 57, 63
④	計画の中間評価を実施した結果をもとに、計画期間の後半において計画目標の達成に向けた取り組みの方向性を明確にするため、具体的な取り組み内容等について記載を追加・修正 【認知度向上の取組みの追加】	p. 59, 60, 61, 62
⑤	基本方針Iについて、現行のサービスを確保・維持するための、バス運行にかかる生産性・効率性を確認する指標として、利用者1人当たりの行政負担額を新たに設定し、令和2年に改正された地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に対応した指標設定とするため、表を追加 【法改正による指標となる行政負担額の追記】	p. 65

(2) 新旧対照表

改訂内容① (1 ページ)	
新	<p>これらより、2017 年に実施した市民およびバス利用者のアンケート結果や、公共交通の現状に基づく地域公共交通の課題を踏まえるとともに、2018 年に策定した知立市立地適正化計画で示す将来都市構造の実現に向け、まちづくりと一体となった持続可能な公共交通ネットワークを形成することを目的とし、多様な主体で構成する知立市総合公共交通会議における意見・意向を受けつつ、知立市地域公共交通網形成計画を策定することとしました。</p> <p><u>また、計画期間の中間年度において、計画目標及び計画目標を達成するために行う事業の実施状況等を評価・検証した結果や、関連する法制度の改正等の変化に対応するため、中間評価を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症が公共交通へ与える影響については、今後の見通しが不透明であるため、感染拡大の状況や社会情勢など動向を注視しながら取組みを進めていきます。</u></p>
旧	<p>これらより、2017 年に実施した市民およびバス利用者のアンケート結果や、公共交通の現状に基づく地域公共交通の課題を踏まえるとともに、2018 年に策定した知立市立地適正化計画で示す将来都市構造の実現に向け、まちづくりと一体となった持続可能な公共交通ネットワークを形成することを目的とし、多様な主体で構成する知立市総合公共交通会議における意見・意向を受けつつ、知立市地域公共交通網形成計画を策定することとしました。</p>

改訂内容② (45 ページ)	
新	<p>このような中、知立駅周辺では、連続立体交差事業、土地区画整理事業及び都市計画道路整備事業を一体的に実施しており、<u>2028 年度完了予定の知立駅付近連続立体交差事業や、事業実施中の知立駅周辺土地区画整理事業など、交通とまちづくりが一体となった事業を進めています。</u></p>
旧	<p>このような中、知立駅周辺では、連続立体交差事業、土地区画整理事業及び都市計画道路整備事業を一体的に実施しており、知立駅付近連続立体交差事業は 2023 年度完成、知立駅周辺土地区画整理事業は 2026 年度完成に向け、交通とまちづくりが一体となった事業を進めています。</p>

改訂内容② (48 ページ)	
新	<p>上位・関連計画である第 6 次知立市総合計画及び知立市都市計画マスタープランの将来都市像に示すまちづくりを実現するため、現在、知立駅周辺においては、<u>知立駅付近連続立体交差事業 (2028 年度完了予定)、知立駅周辺土地区画整理事業 (事業中)、知立駅南土地区画整理事業 (計画中) 及び知立南北線を始めとする街路事業や駅前広場等の都市基盤整備を段階的に進めています。公共交通ネットワークの形成にあたっては、これら各種事業と連携したバス路線の再編や交通結節点の整備を行う必要があります。</u></p>
旧	<p>上位・関連計画である第 6 次知立市総合計画及び知立市都市計画マスタープランの将来都市像に示すまちづくりを実現するため、現在、知立駅周辺においては、知立駅付近連続立体交差事業 (2023 年度完了予定)、知立駅周辺土地区画整理事業 (2026 年度完了予定)、知立駅南土地区画整理事業 (計画中) 及び知立南北線を始めとする街路事業や駅前広場等の都市基盤整備を段階的に進めています。公共交通ネットワークの形成にあたっては、これら各種事業と連携したバス路線の再編や交通結節点の整備を行う必要があります。</p>

□事業準備(検討を含む) ■事業実施(継続を含む)

実施事業	実施内容	実施予定年度							実施主体			
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		2026年度		
1. 路線機能に応じたサービス水準の確保	公共交通軸(鉄道:名鉄名古屋本線・三河線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	公共交通軸(広域幹線バス:中部空港アクセスバス)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	公共交通軸(広域幹線バス:愛教大線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	生活交流路線【橙系統】(ミニバス2,3,4コース) (地域間幹線補助系統)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者		
	生活交流路線【青系統】(ミニバス1,5コース)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者		
	個別輸送(タクシー)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
2. ミニバスのサービス改善	利用実態や利用者等ニーズを踏まえたサービスの改善	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者		
3. 交通結節点の整備	知立駅のバリアフリー化							□		行政・交通事業者		
	知立駅の駅前広場ロータリー整備							□		行政		
4. 公共交通の利用促進施策	(1)利用者目線による分かりやすい情報の提供	①公共交通利用に係る積極的な情報提供	乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		市ホームページや市広報等の充実	■	■	■	■	■	■	■	■	行政	
		②分かりやすいバス系統表示	分かりやすい系統名・バス停名の設定	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③分かりやすい運行情報・乗継情報の提供	バスロケーションシステムの導入(ミニバス)	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			分かりやすい運行情報の案内・表示	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			運行情報のオープンデータ化	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	(2)利用促進を誘導する施策	①割引運賃・企画切符等の導入	無料お試し乗車券の配布(ミニバス20周年記念事業)	□	■	■	■	■	■	■	■	行政
			ミニバス夏休み中学生無料乗車の実施	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		②移動制約者に対する支援	免許返納者に対する公共交通利用の特典	■	■	■	■	■	■	■	■	警察・行政・交通事業者
			高齢者無料乗車バスの導入	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			障がい者、要介護者向けタクシーチケットの配布	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③乗継・待合環境等の改善	乗継拠点等における待合環境の改善、バリアフリー化	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			駐車場・駐輪場の整備・充実	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			④環境や利用者に配慮した車両や制度の導入	低公害車両やノンステップバス等の導入	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		ユニバーサルデザインタクシーの普及	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		⑤利用しやすい公共交通ネットワークの形成	近隣市町コミュニティバスとの連携	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		(3)地域づくりと一体となったバスへの愛着を高める施策	①地域コミュニティの形成に向けた取り組み	協働の意識醸成のためのワークショップ等の開催	□	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者
	各種イベント時における利用促進キャンペーン			□	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	②関係機関との連携による鉄道・バス利用促進		主要バス停やバスロケを活用した観光案内・情報の提供	□	■	■	■	■	■	■	観光協会・行政・交通事業者	
			公共交通と連携したハイキング・ウォーキングの開催	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
			公共交通と連携したレンタサイクル事業の推進	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
			キャラクター及びロゴマークによるマイバス意識の醸成	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
	③地域住民との連携による各種活動の実施		バス車内ギャラリーの実施	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
モデルダイヤ(マイ時刻表)の作成			□	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者		
④企業と一体となった取り組み	バス車体・車内への地域企業の広告掲載		□	■	■	■	■	■	■	企業・行政・交通事業者		
5. 評価及び推進体制	総合公共交通会議(会議の開催、計画の評価・改善等)		■	■	■	■	■	■	■	■	市民・企業・行政・交通事業者等	

新

□事業準備(検討を含む) ■事業実施(継続を含む)

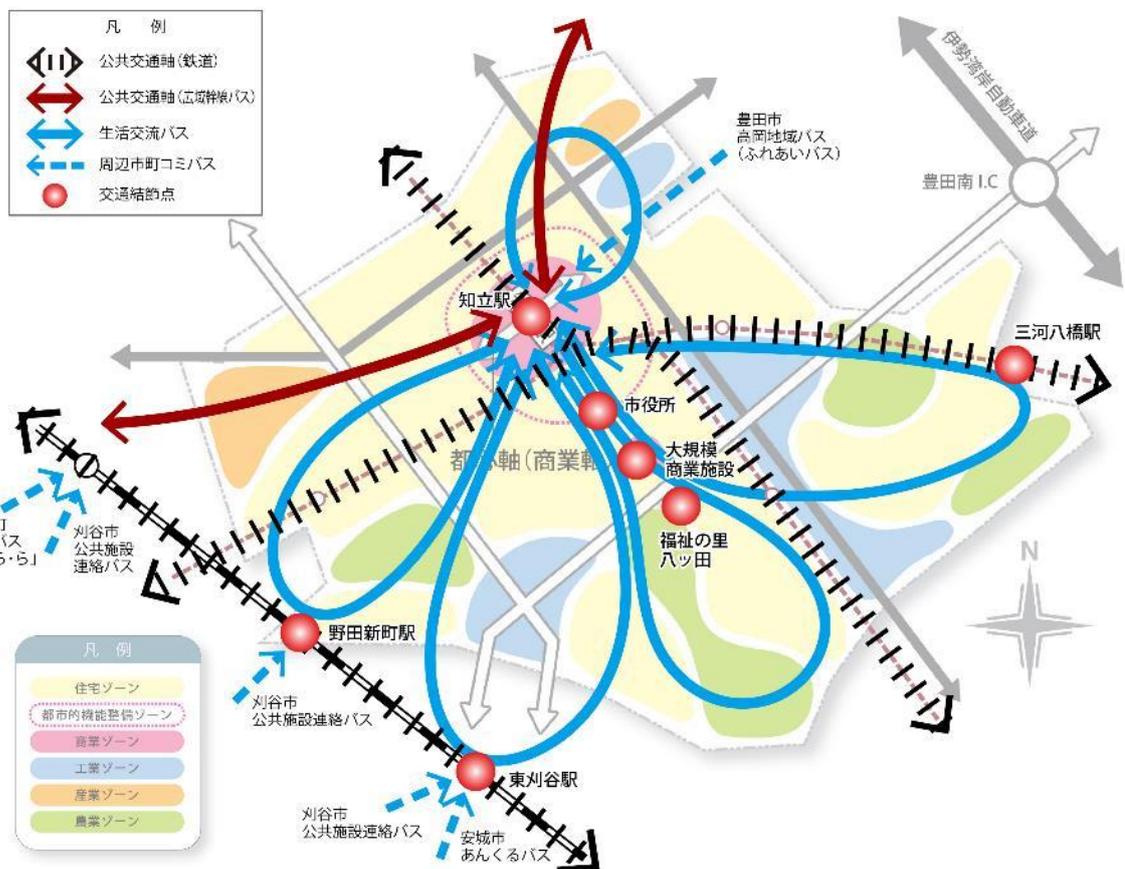
実施事業	実施内容	実施予定年度						実施主体			
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		2025年度	2026年度	
1. 路線機能に応じたサービス水準の確保	公共交通軸(鉄道:名鉄名古屋本線・三河線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者	
	公共交通軸(広域幹線バス:中部空港アクセスバス)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者	
	公共交通軸(広域幹線バス:愛教大線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者	
	生活交流路線(ミニバス各路線)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	個別輸送(タクシー)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者	
2. ミニバスのサービス改善	利用実態や利用者等ニーズを踏まえたサービスの改善	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
3. 交通結節点の整備	知立駅のバリアフリー化	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	知立駅の駅前広場ロータリー整備	■	■	■	■	■	■	■	■	行政	
4. 公共交通の利用促進施策	(1)利用者目線による分かりやすい情報の提供	①公共交通利用に係る積極的な情報提供	乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		市ホームページや市広報等の充実	■	■	■	■	■	■	■	■	行政
		②分かりやすいバス系統表示	分かりやすい系統名・バス停名の設定	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③分かりやすい運行情報・乗継情報の提供	バスロケーションシステムの導入(ミニバス)	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			分かりやすい運行情報の案内・表示	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			運行情報のオープンデータ化	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	(2)利用促進を誘導する施策	①割引運賃・企画切符等の導入	無料お試し乗車券の配布(ミニバス20周年記念事業)	■	■	■	■	■	■	■	行政
			ミニバス夏休み中学生無料乗車の実施	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		②移動制約者に対する支援	免許返納者に対する公共交通利用の特典	■	■	■	■	■	■	■	警察・行政・交通事業者
			高齢者無料乗車バスの導入	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			障がい者、要介護者向けタクシーチケットの配布	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③乗継・待合環境等の改善	乗継拠点等における待合環境の改善、バリアフリー化	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			駐車場・駐輪場の整備・充実	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		④環境や利用者に配慮した車両や制度の導入	低公害車両やノンステップバス等の導入	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			ユニバーサルデザインタクシーの普及	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		⑤利用しやすい公共交通ネットワークの形成	近隣市町コミュニティバスとの連携	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定		■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	(3)地域づくりと一体となったバスへの愛着を高める施策	①地域コミュニティの形成に向けた取り組み	協働の意識醸成のためのワークショップ等の開催	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者
			各種イベント時における利用促進キャンペーン	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			主要バス停やバスロケを活用した観光案内・情報の提供	■	■	■	■	■	■	■	観光協会・行政・交通事業者
公共交通と連携したハイキング・ウォーキングの開催			■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
公共交通と連携したレンタサイクル事業の推進			■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
②関係機関との連携による鉄道・バス利用促進		キャラクター及びロゴマークによるマイバス意識の醸成	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
		バス車内ギャラリーの実施	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
		モデルダイヤ(マイ時刻表)の作成	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
④企業と一体となった取り組み		バス車体・車内への地域企業の広告掲載	■	■	■	■	■	■	■	企業・行政・交通事業者	
5. 評価及び推進体制		総合公共交通会議(会議の開催、計画の評価・改善等)	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・企業・行政・交通事業者等

改訂内容③ (46, 57 ページ)

新



旧



改訂内容③ (54 ページ)	
新	<p>●高岡ふれあいバスについて</p> <p>高岡ふれあいバスについては、知立市内の鉄道駅（知立駅）へ接続していますが、高岡地域の住民ニーズ等を基にした路線・形態で運行されています。</p> <p>そのため、この計画内では高岡ふれあいバスの運行を確保・維持する必要性についての記載は行いません。</p>
旧	記載なし

改訂内容③ (55 ページ)						
新	種類	路線機能	サービス確保 の考え方	運営	料金体系	該当する 路線・地区
	生活 交流 路線	<p>市内各地域と知立駅周辺市街地との連携を強化し、市内移動の利便性向上や知立駅周辺の魅力創出、市内観光振興にも対応する路線</p> <p>橙系統・青系統ともに、知立市内の拠点である知立駅を発着地とし、通勤通学をはじめ、買物や通院、趣味での移動などを支える路線</p> <p>公共交通軸（鉄道及び広域幹線バス）や隣接都市のコミュニティバス等との接続に配慮し、特に橙系統においては、知立市外の鉄道駅に接続することで広域的な移動の一端を担う路線</p>	<ul style="list-style-type: none"> 概ね60～90分に1本の運行 運行時間帯は6～20時台 公共交通軸（広域幹線バス）との競合に留意したルート及びダイヤを設定 知立市と市民等が連携して運行内容を協議・調整 今後の移動ニーズの変化により、定時定路線運行が妥当でないと判断された場合は、新たな交通手段（デマンド型交通等）の導入を検討【橙系統について】 自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業（幹線補助）を活用し、運行を確保・維持する必要がある 	知立市 (運行については交通事業者) ・ 市民等	均一料金	<p>ミニバス 【橙系統】 2コース (パープル) 3コース (オレンジ) 4コース (ブルー)</p> <p>ミニバス 【青系統】 1コース (グリーン) 5コース (イエロー)</p> <p>新たな交通手段の導入検討</p>
旧	種類	路線機能	サービス確保 の考え方	運営	料金体系	該当する 路線・地区
	生活 交流 路線	<p>市内各地域と知立駅周辺市街地との連携を強化し、市内移動の利便性向上や知立駅周辺の魅力創出、市内観光振興にも対応する路線</p> <p>知立駅を発着地とし、公共交通軸（鉄道及び広域幹線バス）や隣接都市のコミュニティバス等との接続に配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> 概ね60～90分に1本の運行 運行時間帯は6～20時台 公共交通軸（広域幹線バス）との競合に留意したルート及びダイヤを設定 知立市と市民等が連携して運行内容を協議・調整 今後の移動ニーズの変化により、定時定路線運行が妥当でないと判断された場合は、新たな交通手段（デマンド型交通等）の導入を検討 	知立市 ・ 市民等	均一料金	<p>ミニバス 各路線 新たな交通手段の導入検討</p>

□事業準備(検討を含む) ■事業実施(継続を含む)

実施事業	実施内容	実施予定年度						実施主体				
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		2025年度	2026年度		
1. 路線機能に応じたサービス水準の確保	公共交通軸(鉄道:名鉄名古屋本線・三河線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	公共交通軸(広域幹線バス:中部空港アクセスバス)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	公共交通軸(広域幹線バス:愛教大線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	生活交流路線【橙系統】(ミニバス2,3,4コース) (地域間幹線補助系統)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者		
	生活交流路線【青系統】(ミニバス1,5コース)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者		
個別輸送(タクシー)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者			
2. ミニバスのサービス改善	利用実態や利用者等ニーズを踏まえたサービスの改善	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者		
3. 交通結節点の整備	知立駅のバリアフリー化	□	□	□	□	□	□	□	□	行政・交通事業者		
	知立駅の駅前広場ロータリー整備	□	□	□	□	□	□	□	□	行政		
4. 公共交通の利用促進施策	(1)利用者目線による分かりやすい情報の提供	①公共交通利用に係る積極的な情報提供	乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		市ホームページや市広報等の充実	■	■	■	■	■	■	■	■	行政	
		②分かりやすいバス系統表示	分かりやすい系統名・バス停名の設定	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		③分かりやすい運行情報・乗継情報の提供	バスロケーションシステムの導入(ミニバス)	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	分かりやすい運行情報の案内・表示		□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	運行情報のオープンデータ化		□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	(2)利用促進を誘導する施策	①割引運賃・企画切符等の導入	無料お試し乗車券の配布(ミニバス20周年記念事業)	□	■	■	■	■	■	■	行政	
			ミニバス夏休み中学生無料乗車の実施	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		②移動制約者に対する支援	免許返納者に対する公共交通利用の特典	■	■	■	■	■	■	■	■	警察・行政・交通事業者
			高齢者無料乗車バスの導入	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			障がい者、要介護者向けタクシーチケットの配布	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③乗継・待合環境等の改善	乗継拠点等における待合環境の改善、バリアフリー化	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	駐車場・駐輪場の整備・充実		■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	④環境や利用者配慮した車両や制度の導入	低公害車両やノンステップバス等の導入	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		ユニバーサルデザインタクシーの普及	□	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	⑤利用しやすい公共交通ネットワークの形成	近隣市町コミュニティバスとの連携	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定	□	□	□	□	□	□	□	□	行政・交通事業者	
	(3)地域づくりと一体となったバスへの愛着を高める施策	①地域コミュニティの形成に向けた取り組み	協働の意識醸成のためのワークショップ等の開催	□	□	□	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者
			各種イベント時における利用促進キャンペーン	□	□	□	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		②関係機関との連携による鉄道・バス利用促進	主要バス停やバスロケを活用した観光案内・情報の提供	□	□	□	□	□	□	□	□	観光協会・行政・交通事業者
公共交通と連携したハイキング・ウォーキングの開催			■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
公共交通と連携したレンタサイクル事業の推進			■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
キャラクター及びロゴマークによるマイバス意識の醸成			■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
③地域住民との連携による各種活動の実施		バス車内ギャラリーの実施	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
		モデルダイヤ(マイ時刻表)の作成	□	□	□	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
④企業と一体となった取り組み		バス車体・車内への地域企業の広告掲載	□	□	□	■	■	■	■	■	企業・行政・交通事業者	
5. 評価及び推進体制		総合公共交通会議(会議の開催、計画の評価・改善等)	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・企業・行政・交通事業者等	

新

□事業準備(検討を含む) ■事業実施(継続を含む)

実施事業	実施内容	実施予定年度							実施主体			
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		2026年度		
1. 路線機能に応じたサービス水準の確保	公共交通軸(鉄道:名鉄名古屋本線・三河線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	公共交通軸(広域幹線バス:中部空港アクセスバス)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	公共交通軸(広域幹線バス:愛教大線)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
	生活交流路線(ミニバス各路線)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者		
	個別輸送(タクシー)	■	■	■	■	■	■	■	■	交通事業者		
2. ミニバスのサービス改善	利用実態や利用者等ニーズを踏まえたサービスの改善	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者		
3. 交通結節点の整備	知立駅のバリアフリー化	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者		
	知立駅の駅前広場ロータリー整備	■	■	■	■	■	■	■	■	行政		
4. 公共交通の利用促進施策	(1)利用者目線による分かりやすい情報の提供	①公共交通利用に係る積極的な情報提供	乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
		市ホームページや市広報等の充実	■	■	■	■	■	■	■	■	行政	
		②分かりやすいバス系統表示	分かりやすい系統名・バス停名の設定	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③分かりやすい運行情報・乗継情報の提供	バスロケーションシステムの導入(ミニバス)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			分かりやすい運行情報の案内・表示	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			運行情報のオープンデータ化	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	(2)利用促進を誘導する施策	①割引運賃・企画切符等の導入	無料お試し乗車券の配布(ミニバス20周年記念事業)	■	■	■	■	■	■	■	■	行政
			ミニバス夏休み中学生無料乗車の実施	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		②移動制約者に対する支援	免許返納者に対する公共交通利用の特典	■	■	■	■	■	■	■	■	警察・行政・交通事業者
			高齢者無料乗車バスの導入	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			障がい者、要介護者向けタクシーチケットの配布	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		③乗継・待合環境等の改善	乗継拠点等における待合環境の改善、バリアフリー化	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			駐車場・駐輪場の整備・充実	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		④環境や利用者に配慮した車両や制度の導入	低公害車両やノンステップバス等の導入	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
			ユニバーサルデザインタクシーの普及	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		⑤利用しやすい公共交通ネットワークの形成	近隣市町コミュニティバスとの連携	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
	交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定		■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
	(3)地域づくりと一体となったバスへの愛着を高める施策	①地域コミュニティの形成に向けた取り組み	協働の意識醸成のためのワークショップ等の開催	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者
			各種イベント時における利用促進キャンペーン	■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者
		②関係機関との連携による鉄道・バス利用促進	主要バス停やバスロケを活用した観光案内・情報の提供	■	■	■	■	■	■	■	■	観光協会・行政・交通事業者
公共交通と連携したハイキング・ウォーキングの開催			■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
公共交通と連携したレンタサイクル事業の推進			■	■	■	■	■	■	■	■	行政・交通事業者	
キャラクター及びロゴマークによるマイバス意識の醸成			■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
③地域住民との連携による各種活動の実施		バス車内ギャラリーの実施	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
		モデルダイヤ(マイ時刻表)の作成	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・行政・交通事業者	
④企業と一体となった取り組み		バス車体・車内への地域企業の広告掲載	■	■	■	■	■	■	■	■	企業・行政・交通事業者	
5. 評価及び推進体制		総合公共交通会議(会議の開催、計画の評価・改善等)	■	■	■	■	■	■	■	■	市民・企業・行政・交通事業者等	

改訂内容④ (59 ページ)	
新	<p>市民から地域の公共交通として愛され、親しまれるとともに、利用したくなる環境づくりを進めるため、地域公共交通に関わる全ての関係者が協働で各種利用促進施策を実施します。</p> <p>また、中間評価における値が基本方針Ⅲの目標値に届かなかったことから、計画目標の達成に向け、公共交通に関する認知度を向上させることに関連した事業について、より一層取り組みを強化していきます。</p>
旧	<p>市民から地域の公共交通として愛され、親しまれるとともに、利用したくなる環境づくりを進めるため、地域公共交通に関わる全ての関係者が協働で各種利用促進施策を実施します。</p>

改訂内容④ (60 ページ)

新

具体的な取り組み

- ・市ホームページや市広報等の充実

【取組事例：モデルコース冊子の作成】

- ・バスを利用したことが無い方が利用するきっかけ作りとして、ミニバスや刈谷市・安城市・豊田市のコミュニティバスを利用したモデルコース冊子を作成し、市役所等で配布、また市ホームページでも公開
- ・今後も順次モデルコースを追加し、新規ユーザーの獲得につなげていく



資料：知立市

旧

具体的な取り組み

- ・分かりやすい総合公共交通マップの作成、市ホームページや市広報等の充実

【取組事例：小学生へ向けた利用モデルの提供（静岡県湖西市）】

- ・小学生の夏休み期間中に、バス利用のきっかけづくりとして、バスの小児運賃を1乗車50円にする取り組みと連携させて、利用しやすいモデルコース・ダイヤを提示

＜新居弁天わんぱくランド・今切体験の里 海湖館へ行ってみよう＞
 (開館時間 9:00～16:30 7月14日から8月31日は無休)

○行き方【鷺津駅 から 新居弁天】

白須賀新居鷺津線		わんぱくランド	
鷺津駅	⇒	新居弁天	まで徒歩3分
11:09		11:38	海湖館まで徒歩5分
12:44		13:13	

※JR東海道本線で新居町駅まで行き、白須賀新居鷺津線は、“8:29 発”及び“10:04 発”もあります。

＜新居弁天わんぱくランド＞
小学生 300円・中学生以上 500円

夏季限定プールでスライダーや流水など4つのアトラクションがあります(冷鉱泉)

＜今切体験の里 海湖館＞
(開館時間 9:00～18:00 まで)
7月16日から8月31日まで無休

くうなぎつかみ・さかなとり・釜揚げしらす体験

その他、貝殻がらやトコガネを作ってみよう

資料：湖西市ホームページ

改訂内容④ (60 ページ)

新

具体的な取り組み

- ・ 運行情報のオープンデータ化、分かりやすい運行情報の案内・表示

【取組事例：バスロケーションシステムの導入】

- ・ パソコンやスマートフォンなどでバスの運行状況が確認できるシステムを導入
- ・ 各バス停の時刻表にバスロケのQRコードを掲載するとともに、利用方法を掲示することで初めて利用する方も操作方法がわかるようにしている
- ・ 定期的にバスロケや利用方法の周知を様々な媒体で継続していく



資料：知立市

旧

具体的な取り組み

- ・ 運行情報のオープンデータ化、分かりやすい乗継情報の案内・表示

【取組事例：バスロケーションシステムの導入（群馬県伊勢崎市）】

- ・ パソコンやスマートフォンなどでバスの走行位置や待ち時間を把握できるシステムを導入
- ・ バス停のQRコードを読み取ることで、専用のウェブサイトへアクセスすることも可能

**あおぞらバス
バスロケーションシステムを
活用してください**

コミュニティバス「あおぞら」の位置情報などを検索できるバスロケーションシステムの実証実験を、平成27年12月1日から開始しました。パソコンやスマートフォンなどで専用のウェブサイトへアクセスすれば、バスの現在位置やバス停での待ち時間が予想でき、安心してバスを利用できます。バス利用の際に活用してください。

※アドレス・二次元コードは各バス停にも表示しています

URL: <http://aozora.bus-go.com/>

バスがどこを走っているか
一目でわかります

資料：伊勢崎市広報

新

具体的な取り組み

- ・ミニバス夏休み中学生無料乗車の実施

【取組事例：夏休み期間中の中学生乗車キャンペーンの実施】

- ・中学生が公共交通を利用するきっかけ作りとして、夏休み期間中はバス降車時に乗務員に生徒手帳を見せるとミニバスに無料で乗車できる取り組みを実施
- ・市内3中学校に、夏休み前に利用方法やモデルコースを掲載したチラシを配布するとともに、公式LINEアカウントにて周知
- ・今後も中学生が利用しやすいモデルコースを掲載して、若年層が公共交通の利用を選択する機会を持ってもらえるようにする



資料：知立市

旧

具体的な取り組み

- ・夏休み中学生無料乗車の実施

【取組事例：夏休み中学生無料乗車の実施】

- ・中学生の夏休み期間中に、バス利用のきっかけづくりとして、ミニバスに無料で乗車できる取り組みを実施

☆「ミニバス」夏休み中学生無料乗車のお知らせ

H30.7
 中学生の皆さん！もうすぐ夏休み。楽しみですね！
 夏休みは「ミニバス」（1乗車100円）が無料で利用できます！
 勉強をするのに涼しい図書館へ、ウォーターパレスへ、アピタに買物へ等何回でも利用できます。
 無料乗車の方法は「ミニバス」降車時にバスの運転手さんへ生徒手帳を見せるだけです。
 中学生の皆さん、たくさん「ミニバス」に乗って楽しい夏休みを過ごして下さい。

無料対象期間 平成30年7月21日（土）～8月31日（金）の夏休み期間
 無料乗車方法 ミニバス降車時にバスの運転手さんへ生徒手帳を提示
 ※生徒手帳を忘れてしまった場合は無料になりません。
 対象路線 ミニバス全路線（5路線）
 対象者 中学生

☆「ミニバス」の乗り方

- ① コース（行き先）を確認します。（コースによって色が違います）
 - ② バスの後のドアから乗車し、席に座ります。
 - ③ 降りるバス停のアナウンスがあったら降車ブザーを押します。
 - ④ バスが停まったら、バスの運転手さんへ生徒手帳を見せて、前のドアから降車します。
- ※各コース1時間5～30分に1本の運行なので乗車予定の時刻をチェックして利用すると便利です。
 ※知立市ホームページ内ミニバスガイドからバス停位置が確認できます。
<http://www.city.chiryu.aichi.jp/soshiki/toshiseibi/machizukuri/syomu/1/1445358636807.html>
 ※知立市ホームページ内トップページからミニバス時刻表検索ができるようになりました！
<http://www.city.chiryu.aichi.jp/>

後ろから乗って、前から降ります。
 運転手さんへ生徒手帳を見せてね！



資料：知立市

改訂内容④ (61 ページ)

新

具体的な取り組み

- ・免許返納者に対する公共交通利用の特典及び高齢者無料乗車パスの導入

【取組事例：免許返納者・高齢者に対する取り組み】

- ・運転免許証を自主返納した 65 歳以上 75 歳未満の市民に対してミニバス乗車券を交付
- ・75 歳以上の市民は、ミニバス無料パスケースに後期高齢者医療被保険者証又は後期高齢者証明書をパスケースに入れて利用することで、無料で乗車できる
- ・バス車内においても事業の周知を行い、引き続き利用支援を継続していく



65歳以上 知立市民限定 ミニバス利用支援事業

高齢者運転免許自主返納ミニバス乗車券

運転免許証を自主的に返納した65歳以上75歳未満の市民に、所定の手続きをさせていただくと、ミニバス乗車券を贈呈しています(2年ごとに更新手続きが必要です)。詳しい手続きの方法は安心安全課までお問い合わせください。

【安心安全課 陸奥交通係10566-95-0115】

後期高齢者ミニバス無料パスケース

75歳以上の市民に、ミニバスの乗車料金が無料となるパスケースを送付しています。パスケースの中に後期高齢者医療被保険者証をいれてご利用ください。パスケースを紛失された場合は、長寿介護課にて再発行の手続きができます。

【長寿介護課 長寿係10566-95-0150】

どちらもミニバスを降りるときに、運転手にはっきりと提示してください！

お得な1か月定期券をバス車内で販売中！

1か月定期券:1,000円

購入希望の方は、『バスの停車中に』運転手よりご購入ください。有効期間は購入日から1か月、全てのコースでご利用いただけます。 ※再発行ができません。

資料：知立市

旧

具体的な取り組み

- ・免許返納者に対する公共交通利用の特典及び高齢者無料乗車パスの導入

【取組事例：免許返納者・高齢者に対する取り組み】

- ・運転免許証を自主返納した 65 歳以上 75 歳未満の市民に対してミニバス乗車券を交付。
- ・75 歳以上の市民に対しては、ミニバス無料パスケースを交付。後期高齢者医療被保険者証又は後期高齢者証明書をパスケースに入れることで、無料乗車証とする。

後期高齢者医療被保険者証	有効期限平成	年	月	日
被保険者番号	1 2 3 4 5 6 7 8	性別	男	
住 所	知立市広見三丁目1番地			
		ミニバス無料パス		
広 域 太 郎		大正15年7月26日		
後期高齢者医療被保険者証をいれてください		印		



【注意事項】

- ・券面に記載された記名人本人以外は、使用できません。
- ・ミニバス全コースで有効です。
- ・利用の際は、運転手にはっきりと見えるよう提示してください。
- ・本券は、紛失等による再発行はできません。

問い合わせ先：知立市役所 安心安全課

資料：知立市

新

具体的な取り組み

- ・各種イベント時における利用促進キャンペーン

【取組事例：知立ドリームマルシェと連携したミニバス利用促進キャンペーン】

- ・新型コロナウイルス感染症により利用者が減少した公共交通の需要回復のため、「知立ドリームマルシェ」でお買い物をされた方に、先着でミニバス無料乗車券を配布
- ・鉄道や路線バス、タクシー等の公共交通の利用促進チラシを無料乗車券と併せて配布
- ・イベント時に様々なキャンペーンを企画し、公共交通に慣れ親しむ機会を創出していく



資料：知立市

旧

具体的な取り組み

- ・各種イベント時における利用促進キャンペーン

【取組事例：小学生を対象としたバスの乗り方教室（知多乗合）】

- ・バスの乗り方教室の開催を小学校に呼びかけ、希望校において実施



資料：東海市地域公共交通会議提供資料

改訂内容④ (62 ページ)

新

具体的な取り組み

- ・バス車内ギャラリーの実施

【取組事例：親子川柳入選作品の掲示】

- ・バス車内に市内学生が応募した川柳と市内中学生が描いた挿絵を掲示
- ・引き続きギャラリーを実施するとともに、様々な媒体でギャラリーの実施をPRしていく



資料：知立市

旧

具体的な取り組み

- ・バス車内ギャラリーの実施

【取組事例：バスギャラリーの実施】

- ・バス車内に市内学生が応募した川柳と市内中学生が描いた挿絵を掲示



資料：知立市ホームページ

改訂内容⑤ (65 ページ)

表 利用者 1 人当たりの行政負担額【確認指標】			
	路線	利用者 1 人当たりの 行政負担額※ (2020 年度実績)	
新	橙系統	2 コース (パープル)	712.1 円
		3 コース (オレンジ)	278.8 円
		4 コース (ブルー)	809.6 円
	青系統	1 コース (グリーン)	584.7 円
		5 コース (イエロー)	326.7 円
		ミニバス全体	470.4 円
※「利用者 1 人当たりの行政負担額」は、運行経費から運賃収入や地域公共交通確保維持事業 (幹線補助)、高齢者無料乗車パス事業等の負担金を差し引いたバス事業の実負担額を、 年間の利用者数で除すことで算出しています。			
旧	記載なし		